

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、女子医大足立医療センター外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当科における膵頭十二指腸切除術後出血の予防対策

[研究対象者] 2005年1月～2020年10月までの間に、女子医大東医療センター外科にて膵頭部領域疾患（膵頭部腫瘍、中下胆管腫瘍、十二指腸腫瘍など）と診断され、当科で手術：膵頭十二指腸切除術を受けられた患者様。

[利用している診療情報等の項目]

診断名、年齢、性別、術後の白血球値、術後のCRP値、術後のドレーン中アミラーゼ値、術後体温、ドレーン排液の肉眼的性状、術後膵液瘻の有無と膵液瘻のGrade、術後腹腔内出血の有無。

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

膵頭十二指腸切除術は患者様に大きな負担のかかる大侵襲手術ですが、ある一定の確率で術後の膵液瘻という合併症は今尚避けられません。膵液瘻が原因で腹腔内の動脈に仮性動脈瘤が発生して、それが破裂・出血することは膵頭十二指腸切除術後の重大な死因の1つとされています。このため重篤な術後合併症である腹腔内出血を、術式と周術期管理の工夫で予防・回避できるかを解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2024年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 足立医療センター 外科部長 塩澤 俊一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 足立医療センター 外科 久原 浩太郎

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）